



R3.10.1発行

散歩が心地良い季節になってきました。色づく木の葉に、地面に重なる落ち葉や木の実が増えてくると秋の訪れを感じます。

戸外から園に戻る途中、園に近づくと給食室からいい匂いがして「ご飯なにかな？」と、給食を楽しみにして帰ってくる子どもたち。給食の時間は、うさぎ組のお兄さん、お姉さんの食べ方の見本を見て真似しながら食べています。一緒に食べることで意欲や刺激につながっているようで、手掴み食べが多かった子は丸柄の食具を使って食べようとしたり、食べこぼしも少しずつ減ってきています。手首の返し（内側から外側に返す動き）が上手に出来るようになってきた高月齢の子は、丸柄の食具から長柄の食具に替えて食べています。（*食具の長柄については、次回のおたよりに記載致します）

最近では「自分で（やる）」と言葉やしぐさ主張をし、着替えを自分でしたいという自我が芽生え「ズボンはこうね」「ここに手を入れるよ」と保育者が声掛けすると、自分で手足を入れようと意欲的に行っています。やりたいのに思い通りにできない葛藤もありますが、「出来た」「出来ない」を繰り返し、出来た時にはたくさん褒めて手を掛けた時には、次にやる気が出るような声かけをしていきます。



- 〈今月のねらい〉
- ・食具を使って食事をする。
 - ・秋の自然に触れながら、保育者と手を繋いで戸外を歩く。

- 〈今月の活動〉
- ・分園交流(体操・巧技台・探索遊び) ・感触遊び(粘土、絵の具 など)
 - ・散歩(公園/線路沿い/園周り) ・製作(シール貼り/お絵描き)



朝夕は肌寒さを感じるようになりました。それでも日中はまだ暑いと感じる日もあります。子ども達が心地よく過ごせるように、汗をかいたら着替えをしていますので、汚れ物袋に入っている服の種類と枚数のご用意をお願いします。また、体に合った洋服のサイズをご用意をお願いします。

☆☆お願い☆☆

これからの時期、散歩や外遊びをする機会が多くなります。サイズの合った履きやすい靴のご用意をお願いします。

（靴や靴下に記名をお願いします）